

第 195 回 学長定例記者会見 お知らせ事項 1

令和 8 年 9 月 29 日

**「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業
(通称 J-PEAKS)」の取組に関する報告**

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、一昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(通称 J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

**(1) アジア最大級のバイオビジネスパートナーリングイベント
BioJapan2026 に出展します**

令和 8 (2026) 年 10 月 7 日～9 日にパシフィコ横浜で開催される「BioJapan 2026」(公式 HP : <https://jcd-expo.jp/jp/>) に出展します。

J-PEAKS で重点的に支援する医療・創薬関連分野から、臨床応用を志向したバイオ医療分野に関わるテーマや、企業連携や社会実装を見据えた先進的な研究テーマを出展いたします。

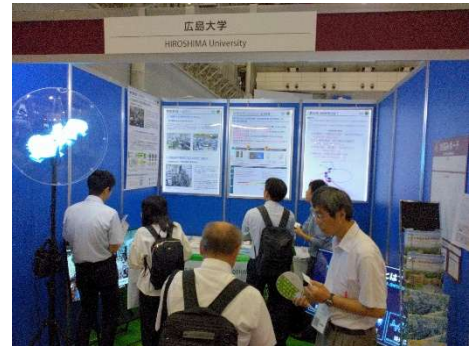
ご関心のある方は、是非、本学ブースへお立ち寄りください。

【出展テーマ】

疼痛と歩行障害を再現する脊柱管狭窄症モデルの確立と慢性疼痛治療薬開発への応用	森岡徳光	大学院医系科学研究科 薬効解析科学・教授
ロコモティブシンドローム対策を目的としたショウガ由来細胞外小胞による機能性食品素材の開発	中佐智幸	大学院医系科学研究科 運動器再建・生体材料学・准教授

(2) 分析・科学機器の展示会「JASIS 2026」に出展しました

令和 8（2026）年 9 月 2 日～4 日に幕張メッセで開催された「JASIS 2026（分析機器・科学機器総合展）」にブース出展を行い、J-PEAKS の中核を担う重点領域の一つである広島大学放射光科学研究所（HiSOR）の研究・設備利用方法などについて紹介しました。ブースでは、ポスターや紹介動画、3D ホログラムなどを活用し、HiSOR で可能な分析・測定や研究事例を分かりやすく紹介しました。



ブースには、会期を通じて 100 人を超える来訪がありました。会期中は HiSOR の研究者も会場に来場者への説明や技術相談に対応し、産業界をはじめとする新たな利用者への認知向上や、共同研究などにつながる交流の機会となりました。

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的とした事業。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。



広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されています（体系的番号：JPJS00420230011）。

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室
未来共創科学研究本部
研究戦略部 研究戦略推進部門 宮良
TEL: 070-6645-2583
Mail: ura@office.hiroshima-u.ac.jp